

【返還支援】地方公共団体・民間育英団体の奨学金		最終更新日 : 10月2日		
		<対応窓口> 学生支援センター(KPC1) [A号館1階2番窓口] 学生支援センター(KAC) [3号館1階4番窓口]		
※申請書類は各団体のホームページよりダウンロードしてください。詳細に「窓口相談」と記載がある団体の申請書類のみ窓口にてお渡しいたします。 ※【直接応募】…直接奨学金団体へご提出ください。【学内応募】…学生支援センター窓口にご提出ください。				
学内掲示板でご覧の方はQRコードをスマートフォンで読み取って大学HPへ行き ①関連ファイル【返還支援】を選択②各団体のHPへ進んでください→				
奨学金団体名	応募対象	金額	詳細	期日
紀の川市	奨学金を借りている者で、紀の川市に居住している者	最大12万円(返還額の1/2)	HP	交付を受けようとする年度の4月1日～翌年1月10日までの間
東京しごと財団	大学生等 ・令和6年度卒 ・既卒3年以内(第2新卒含む) ・満30歳未満の既卒者	年額10万円 年額24万円 年額50万円	HP	令和6年4月4日(木)～令和7年3月14日(金)17時必着
香川県政策部政策課	香川県出身者	第一種奨学金の貸与月数× 15,000円をその返還時期にあ わせ、卒業後の返還支援要件 確定又は5年後に一括支援	HP	令和6年5月31日(金)～令和6年7月5日(金)
沖縄県商工労働部産業政策課	・貸与奨学金の利用者 ・県が認める中小企業に正社員として就業しており、35歳未満であること ※詳細は企業による	負担額の50% 年額最大9万円	HP	令和6年4月1日～ 令和7年2月28日 ※予算の上限に達し次第終了
兵庫県雇用開発協会	40歳未満で、県内に勤務している方	1.上限6万円/人・年 2.年間返済額から企業からの手当等の年間支給額を差し引いた額 3.企業への支給額と同額	HP	HPにて確認
宍粟市高年福祉課	39歳以下で、宍粟市に住民票がある者	年間の奨学金返済額の3分の1 (上限16万円)を最大で5年間	HP	HPにて確認
伊賀市企画振興部地域創生課	35歳未満で伊賀市に居住している者	年間返済額の2分の1(年間上限20万円)を5年間	HP	1月から2月末 詳細はHPにて確認

奨学金団体名	応募対象	金額	詳細	期日
愛媛県経済労働部産業支援課	大学を卒業した方で、愛媛に就職が決まっている方	年間返還額の2/3又は16.8万円のいずれか低い額 7年間で最大117.6万円	HP	令和6年2月29日(木)まで
京丹後市教育委員会事務局 教育総務課	大学を卒業している30歳未満で、正規雇用で就業し、京丹後市に定住する者	期間中に返還した奨学金の月額3万円(年額36万円を限度とする) 最大10年間360万円	HP	令和6年8月1日(木曜日)～ 令和7年2月7日(金曜日)午後5時まで
高知県商工労働部商工政策課	高知県外在住の既卒者で、35歳以下の方のうち就職後高知県内に居住・勤務する予定の者	支援対象者が支払った前年度(4月～翌年3月)の奨学金返還実績額の3分の2又は10～30万円のいずれか低い額 最大6年間 詳細はHPにて確認	HP	HPにて確認
徳島県子ども未来部子ども未来政策課	在学生:大学生 既卒者:30歳未満の県外在住で、徳島に移住・就職希望	①無利子奨学金借受総額の1/2【上限100万円】 ②有利子奨学金借受総額の1/3【上限70万円】	HP	令和6年8月1日(木)～ 令和6年12月20日(金)
山口県産業労働部産業人材課	大学院1年生または学部5年生で薬学教養試験に合格したもので、山口県内での就業又は居住	補助対象期間の月数を72で除して得た数を、奨学金の返還額に乗じて得た額(円未満切り捨て)に相当する金額を上限とする	HP	令和6年5月7日(火)～ 令和6年9月16日(月)
鹿児島県育英財団	大学等を卒業後、県内企業等に就職する意志があり、かつ、県内居住を希望する者。	原則として、大学在学中に借り受けた機構奨学金又は育英財団奨学金の全額。ただし、奨学金返還支援の要件を満たす前に返還をした奨学金の額及び返還期限猶予をされた奨学金の額は、支援対象外とする。	HP	令和6年7月26日(金)～ 令和6年11月15日(金)
キーエンス財団	2025年3月に日本の大学を最短修業年限にて卒業する見込みがある者で、キーエンス財団の4年間給付型奨学金を受けたことがないもの	返還総額の50%を一括で返還 最大240万円	HP	①予備選考 Web登録:2024年10月1日(火)～2024年11月13日(水) ②本選考 書類提出:2024年11月26日(火)～2025年1月24日(金) Web登録:2024年11月26日(火)～2025年1月24日(金)
城陽市教育委員会	大学等を卒業後、市内に定住する意思があり、就業する見込みがあるもの	1年間の奨学金返還額の1/2 上限86,000/年	HP	令和6年8月1日(木)～ 令和7年1月31日(金)まで